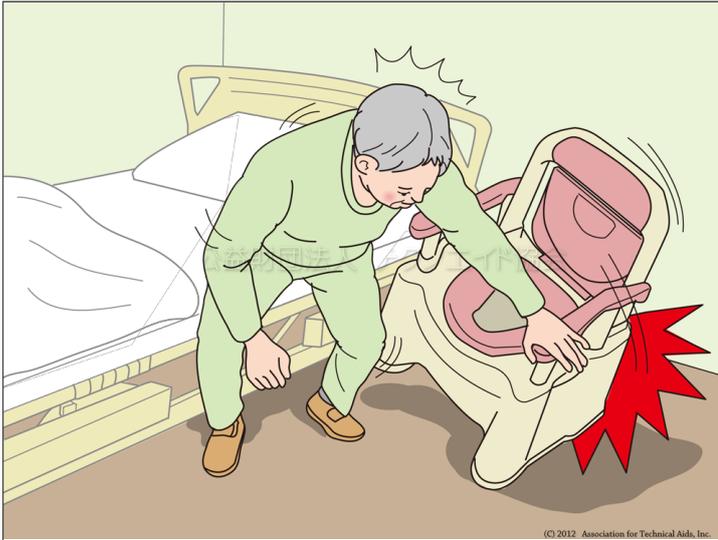


Case : 89

ポータブルトイレを支えにベッドから立ち上がろうとして、転倒しそうになる

場面の説明

ポータブルトイレの肘掛けに体重をかけてベッドから立ち上がろうとしたところ、ポータブルトイレが倒れてしまった



利用シーン	 移乗  立ち座り  排泄
主な利用場所	 寝室
介護保険の種目	 腰掛便座
分類コード (CCTA95)	091203 (ポータブルトイレ)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

解説

ベッドから立ち上がるときに、ポータブルトイレに限らず、家具につかまり立ち上がる場面を多く見かけますが、それが安全であるかどうかは常に注意を払い確認する必要があります。木製のような重量のあるポータブルトイレを利用することで安定感が増しますが、基本的にはベッド用グリップや床置き形手すりなどを利用してください。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

- 人：立ち上がる時に何か支えが必要だった
- モノ：立ち上がりの補助となるほど安定はしていなかった
- 環境：立ち上がりのためのベッド用グリップなどが設置されていなかった

日付：	所属：	氏名：
-----	-----	-----

Case : 89

ポータブルトイレを支えにベッドから立ち上がろうとして、転倒しそうになる

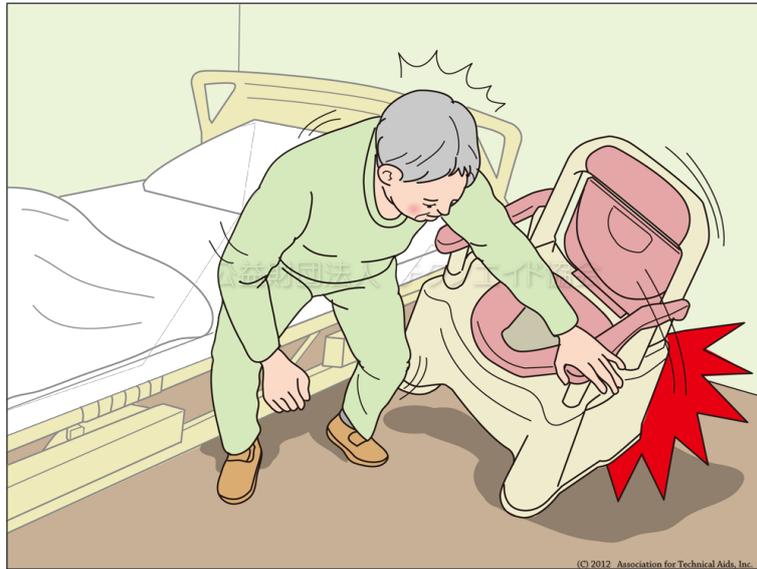
事例詳細



回答前に見ないこと

場面の説明

ポータブルトイレの肘掛けに体重をかけてベッドから立ち上がろうとしたところ、ポータブルトイレが倒れてしまった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ